

# HP Operations Orchestration Software

ソフトウェアバージョン : 7.51

システム要件

ドキュメントリリース : 2009 年 8 月

ソフトウェアリリース : 2009 年 8 月



## ご注意

### 保証

HP の製品およびサービスの保証は、かかる製品およびサービスに付属する明示的な保証の声明において定められている保証に限ります。本ドキュメントに記載されたいかなる内容も、追加の保証を構成するものではありません。当社は、本ドキュメントに技術上の誤り、編集上の誤り、記載漏れがあった場合でも責任を負わないものとします。本ドキュメントに記載した情報は、予告なしに変更することがあります。

### 制限付き権利

本ドキュメントで取り扱っているコンピューターソフトウェアは秘密情報であり、その保有、使用、または複製には、HP からの有効なライセンスが必要です。FAR 12.211 および 12.212 に従って、商業用コンピューターソフトウェア、コンピューターソフトウェア資料、および商業用製品の技術データは、ベンダー標準の商業用ライセンス条件に基づいて米国政府にライセンスされています。

### 著作権

© Copyright 2009 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

### 商標

本ドキュメントで言及されているすべての商標は、それぞれの所有者の財産です。

# インターネット上でのドキュメントの検索または更新

HP ソフトウェアのドキュメントは継続的に拡充が図られています。HP OO のドキュメントセットやチュートリアルは、HP Software 製品マニュアルの Web サイトでいつでも入手または更新できます。この Web サイトにログインするには HP パスポートが必要です。

## HP OO のドキュメントおよびチュートリアルを入手するには

1. HP Software 製品マニュアルの Web サイト(<http://support.openview.hp.com/selfsolve/manuals>)に移動します。
2. HP パスポートのユーザー名とパスワードを入力してログインします。  
もしくは

HP パスポートを取得していない場合は、[New users – please register] をクリックし、HP パスポートを作成してからこのページに戻ってログインします。

HP パスポートの取得についてご不明な点がある場合は、HP OO の窓口でご確認ください。

3. [製品] リストボックスで下にスクロールし、[Operations Orchestration] を選択します。
4. [製品バージョン] リストで、目的のマニュアルのバージョンをクリックします。
5. [オペレーティングシステム] リストで、該当するオペレーティングシステムをクリックします。
6. [検索] ボタンをクリックします。
7. [検索結果] リストで、必要なファイルのリンクをクリックします。

## ヘルプ、チュートリアルなどの場所

HP Operations Orchestration Software (HP OO) のドキュメントセットは次の内容で構成されています。

- Central のヘルプ

Central のヘルプには次の情報が記載されています。

- フローの検索と実行
- HP OO の機能の設定 (HP OO 管理者向け)
- フローの実行結果から利用可能な情報の生成と表示

Central のヘルプシステムは PDF ドキュメントとしても参照できます。このファイルは、HP OO のホームディレクトリ (\Central\docs サブディレクトリ内) にあります。

- Studio のヘルプ

Studio のヘルプは、プログラミングの初心者から上級者まで幅広く対応する、フロー作成のための手引きです。

Studio のヘルプシステムは PDF ドキュメントとしても参照できます。このファイルは、HP OO のホームディレクトリ (\Studio\docs サブディレクトリ内) にあります。

- Central 用および Studio 用の動画チュートリアル

HP OO のチュートリアルはどちらも 30 分未満で終わるもので、次の内容について基本的な説明をします。

- Central: フローに基づく情報の検索、実行、表示
- Studio: フローの編集

これらのチュートリアルは、HP OO のホームディレクトリ以下にある Central と Studio のサブディレクトリ内にあります。

- Accelerator Packs フォルダーおよび ITIL フォルダー内にあるオペレーションやフローについてのセルフドキュメンテーション  
セルフドキュメンテーションは、フローに含まれているオペレーションやステップの説明で見ることができます。

## サポート

パッチ、トラブルシューティング支援、サポート契約の管理、製品マニュアル、その他のサポート情報に関しては、次のサイトを参照してください：<http://www.hp.com/go/bsaessentialsnetwork>

これは、BSA Essentials Network の Web ページです。サインインするには:

1. [Login Now] をクリックします。
2. [HP Passport sign-in] ページで、HP パスポートのユーザー ID とパスワードを入力して、[Sign-in] をクリックします。
3. HP パスワードのアカウントをまだお持ちでない場合は、次のようにしてください。
  - a. [HP Passport sign-in] ページで、[New user registration] をクリックします。
  - b. [HP Passport new user registration] ページで、必要な情報を入力して [Continue] をクリックします。
  - c. 表示される確認ページで、情報を確認して、[Register] をクリックします。
  - d. [Terms of Service] ページで利用規約および法的な制限事項を読み、[Agree] ボタンを選択して [Submit] をクリックします。
4. [BSA Essentials Network] ページで、[Operations Orchestration Community] をクリックします。  
[Operations Orchestration Community] ページには、お知らせ、ディスカッション、ダウンロード、ドキュメント、ヘルプ、およびサポートへのリンクがあります。

注：HP パスポートへの登録に関して問題がある場合は、OO の窓口にお問い合わせください。

# 目次

保証 .....	ii
制限付き権利 .....	ii
商標 .....	ii
インターネット上でのドキュメントの検索または更新 .....	iii
ヘルプ、チュートリアルなどの場所 .....	iii
サポート .....	iv
システム要件 .....	1
HP OO Central およびデータベースサーバー .....	1
ハードウェア .....	1
Windows システムのソフトウェア要件 .....	2
Linux システムのソフトウェア要件 .....	3
Central から切り離してインストールした HP OO リモートアクションサービス .....	4
スタンドアロン RAS のインストールに必要なハードウェア .....	4
スタンドアロン RAS のインストールに必要なソフトウェア .....	5
Central クライアント .....	6
Central クライアントのハードウェア要件 .....	6
ソフトウェア .....	6
各自のマシンにインストールした HP OO Studio .....	7
ハードウェア .....	7
ソフトウェア .....	8
仮想システム .....	8
インデックス .....	9

# システム要件

ここでは、HP ソフトウェア Operations Orchestration (HP OO) を実行するサーバーとクライアントのハードウェアおよびソフトウェアの最小要件について説明します。

Central、Studio、Scheduler、JRAS、HP OO のクラスタコンポーネントは、Windows / Linux 構成の 64 ビットアーキテクチャにも対応しています。

## HP OO Central およびデータベースサーバー

ハードドライブ空き容量の要件は、データベースと Central を同じマシンにインストールするかどうかによって異なります。

### ハードウェア

64 ビット Windows システムについては、OO は AMD64 サーバーと Intel64 サーバーに対応しています。

コンポーネント	サーバー 1 台当たりの要件
CPU	シングルプロセッサシステムの場合は 3 ギガヘルツ (GHz) 、マルチプロセッサシステムの場合は 2 GHz
メモリ (RAM)	3 ギガバイト (GB)
ハードドライブ空き容量	データベースサーバー : 使用するデータベースのシステム要件に記載されたとおり  HP OO Central サーバー : 4 GB (同時にインストールするフローおよびオペレーション用の容量と、それらのローリングバックアップに必要な容量を含む)  データベースと Central を同じマシンにインストールする場合は、データベースサーバーと Central サーバーの要件を合計すること。  作成したフローとそのローリングバックアップ用にフロー 1 つにつき 100KB を加える。  HP OO Load Balancer をインストールする場合は 10.2MB を加える。

次に、ソフトウェア要件を Windows システムの場合と Linux システムの場合に分けて示します。

注 : Central サーバーとデータベースサーバーが物理的に別のサーバーである場合 :

- Linux オペレーティングシステムにインストールした Central サーバーは SQL Server データベースが利用可能になりました。
- Windows オペレーティングシステムにインストールした Central サーバーは、Oracle データベースが利用可能になりました。Oracle データベースを Oracle RAC に配置する場合は、『Oracle Real Application Clusters 用 HP OO インストールの手引き』 (InstallingHPOO\_RACGuide.pdf) の手順を HP OO のインストール計画と手順に組み込みます。

## Windows システムのソフトウェア要件

コンポーネント	要件
オペレーティングシステム	<p>次のいずれかを満たす必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Microsoft Windows 2003 Server (Standard、Enterprise または Datacenter Edition) Service Pack (SP) 2、32 ビット版または 64 ビット版。<b>Microsoft Windows オペレーティングシステム用の 2008 年 12 月の累積的なタイムゾーン更新</b>が適用されていること。タイムゾーン更新の適用方法については、<a href="http://support.microsoft.com">support.microsoft.com</a> の Knowledge Base (サポート技術情報) の資料 955839 を参照。</li> <li>Microsoft Windows 2008 Server (Standard、Enterprise または Datacenter Edition) SP 2、32 ビット版または 64 ビット版</li> </ul>
ランタイム環境	<p>ASP.NET を有効にした Microsoft NET Framework 2.0 Service Pack 1 (SP1) および Microsoft NET Framework 3.0</p> <p><b>重要</b> : NET Framework 3.0 をインストールする場合は、NET Framework 2.0 SP 1 のインストールも行い、3.0 バージョンと共存させる必要があります。</p>
データベース管理システム	<p>次のいずれかを満たす必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Microsoft SQL Server 2000 Service Pack 3a 以降、SQL Server 2005 SP 2、または SQL Server 2008</li> <li>Oracle 10g Standard R2 または Oracle 10g Enterprise R2</li> <li>Sun Microsystems MySQL 5.0.41 または 5.1.30</li> </ul>
Web ブラウザー	<ul style="list-style-type: none"> <li>Microsoft Internet Explorer 6.x または 7.x</li> <li>Firefox 1.5、2.x、または 3.x</li> </ul>
スクリプトレット言語への対応	<p>Perl スクリプトレットオペレーションを含むフローを実行する場合は、ActivePerl 5.8.8.824 が必要。ActivePerl のインストール時に、オプション設定で PATH 環境変数へのパスを追加する。</p>

## Linux システムのソフトウェア要件

コンポーネント	要件
オペレーティングシステム	32 ビットサーバー : Red Hat Enterprise Linux 4.x または 5.x 64 ビットサーバー : Red Hat Enterprise Linux AS 4.x または 5.x (86 - 64 アーキテクチャ対応)
ランタイム環境	Java Runtime Environment バージョン 1.6 (Sun Web サイトの一覧では 6.0 と表記)
データベース管理システム	<ul style="list-style-type: none"><li>• Oracle 10g Standard R2 または Oracle 10g Enterprise R2</li><li>• MySQL 5.0.41 または 5.1.30</li><li>• SQL Server 2000 Service Pack 3a 以降</li><li>• SQL Server 2005 SP 2</li><li>• SQL Server 2008</li></ul>
Web ブラウザー	Firefox 1.5、2.x、または 3.x
スクリプトレット言語への対応	Perl スクリプトレットオペレーションを含むフローを実行する場合は、Perl 5.8.8.824 が必要。オペレーティングシステムのインストール時に Perl をインストールしていない場合は、Perl へのパスが PATH 環境変数に含まれていることを確認する。
Windows システム対応の RAS	Windows システムにインストールしたスタンドアロン RAS (次のセクション「Central から切り離してインストールした HP OO リモートアクションサービス」を参照)



## Central から切り離してインストールした HP OO リモートアクションサービス

Central Web アプリケーション用のリモートアクションサービス (RAS) のインストールでは、Web サーバーに対する補足的なハードウェア要件はありません。RAS をインストールするコンピューターのソフトウェア要件は次のとおりです。

**重要** : RAS は Java ベースと NET ベース両方のオペレーションに対応していますが、Linux オペレーティングシステムは NET ベースのオペレーションに対応していません。そのため、Linux オペレーティングシステムにインストールした RAS は NET ベースのオペレーションに対応しません (Windows オペレーティングシステムにインストールした RAS は Java ベースと NET ベース両方のオペレーションに対応します)。

### スタンドアロン RAS のインストールに必要なハードウェア

64 ビット Windows システムについては、OO は AMD64 サーバーと Intel64 サーバーに対応しています。

コンポーネント	要件
CPU	シングルプロセッサシステムまたはマルチプロセッサシステムのどちらの場合も 2 GHz
メモリ (RAM)	1 GB
ハードドライブ空き容量	4 GB (同時にインストールするフローとオペレーション用の容量を含む) 作成したフロー 1 つにつき 100KB を加える。

## スタンドアロン RAS のインストールに必要なソフトウェア

コンポーネント	要件
32 ビットサーバーのオペレーティングシステム	<p>次のいずれかを満たす必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Red Hat Enterprise Linux 4.x または 5.x  <b>重要</b> : Linux オペレーティングシステムに RAS をインストールした場合、NET ベースのオペレーションに対応できません。</li> <li>• Windows 2003 Server (Standard、Enterprise または Datacenter Edition) SP 2、32 ビット版。<b>Microsoft Windows オペレーティングシステム用の 2008 年 12 月の累積的なタイムゾーン更新</b>が適用されていること。タイムゾーン更新の適用方法については、support.microsoft.com の Knowledge Base (サポート技術情報) の資料 955839 を参照。</li> <li>• Microsoft Windows 2008 Server (Standard、Enterprise、または Datacenter Edition) SP 2、32 ビット版。</li> <li>• Windows XP SP 2。<b>Microsoft Windows オペレーティングシステム用の 2008 年 12 月の累積的なタイムゾーン更新</b>が適用されていること。タイムゾーン更新の適用方法については、support.microsoft.com の Knowledge Base (サポート技術情報) の資料 955839 を参照。</li> <li>• Windows Vista Enterprise Edition SP 2</li> <li>• Solaris 10.x (SunOS 5.10)。Solaris 10.x を利用する場合、サーバーは 32 ビット SPARC サーバーまたは 32 ビット x86 サーバーが使用可。</li> </ul>
64 ビットサーバーのオペレーティングシステム	<p>次のいずれかを満たす必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Red Hat Enterprise Linux AS 4.x または 5.x (86 - 64 アーキテクチャ対応)</li> <li>• Windows 2003 Server (Standard、Enterprise または Datacenter Edition) 64 ビット版。<b>Microsoft Windows オペレーティングシステム用の 2008 年 12 月の累積的なタイムゾーン更新</b>が適用されていること。タイムゾーン更新の適用方法については、support.microsoft.com の Knowledge Base (サポート技術情報) の資料 955839 を参照。</li> <li>• Microsoft Windows 2008 Server (Standard、Enterprise、または Datacenter Edition) SP 2、64 ビット版。</li> </ul>
ランタイム環境	<p>ASP.NET を有効にした Microsoft NET Framework 2.0 Service Pack 1 (SP1) および Microsoft NET Framework 3.0</p> <p><b>重要</b> : NET Framework 3.0 をインストールする場合は、NET Framework 2.0 SP 1 のインストールも行い、3.0 バージョンと共存させる必要があります。</p>

## Central クライアント

### Central クライアントのハードウェア要件

64 ビット Windows システムについては、OO は AMD64 サーバーと Intel64 サーバーに対応しています。  
Central 用の Web クライアントマシンは、Web ブラウザーのハードウェア要件を満たす必要があります。

### ソフトウェア

Web ブラウザー	必要なオペレーティングシステム
Microsoft Internet Explorer 6.x または 7.x、32 ビット版または 64 ビット版	次のいずれかを満たす必要があります。 <ul style="list-style-type: none"><li>• Microsoft Windows XP Professional Edition Service Pack 2 以上、32 ビット版または 64 ビット版。<b>Microsoft Windows オペレーティングシステム用の 2008 年 12 月の累積的なタイムゾーン更新</b>が適用されていること。タイムゾーン更新の適用方法については、support.microsoft.com の Knowledge Base (サポート技術情報) の資料 955839 を参照。</li><li>• Windows 2003 Server (Standard、Enterprise または Datacenter Edition) SP 2、32 ビット版または 64 ビット版。<b>Microsoft Windows オペレーティングシステム用の 2008 年 12 月の累積的なタイムゾーン更新</b>が適用されていること。タイムゾーン更新の適用方法については、support.microsoft.com の Knowledge Base (サポート技術情報) の資料 955839 を参照。</li><li>• Windows 2008 Server (Standard、Enterprise または Datacenter Edition) SP 2、32 ビット版または 64 ビット版。</li><li>• Windows Vista Enterprise SP 2、32 ビット版または 64 ビット版</li></ul>
Firefox 1.5、2.x、または 3.x	次のいずれかを満たす必要があります。 <ul style="list-style-type: none"><li>• Microsoft Windows XP Professional Edition SP 2 以上、32 ビット版または 64 ビット版。<b>Microsoft Windows オペレーティングシステム用の 2008 年 12 月の累積的なタイムゾーン更新</b>が適用されていること。タイムゾーン更新の適用方法については、support.microsoft.com の Knowledge Base (サポート技術情報) の資料 955839 を参照。</li><li>• Windows 2003 Server (Standard、Enterprise または Datacenter Edition) SP 2、32 ビット版または 64 ビット版。<b>Microsoft Windows オペレーティングシステム用の 2008 年 12 月の累積的なタイムゾーン更新</b>が適用されていること。タイムゾーン更新の適用方法については、support.microsoft.com の Knowledge Base (サポート技術情報) の資料 955839 を参照。</li><li>• Windows 2008 Server (Standard、Enterprise または Datacenter Edition) SP 2、32 ビット版または 64 ビット版。</li><li>• Windows Vista SP 2、32 ビット版または 64 ビット版</li><li>• Red Hat Enterprise Linux 4.x または 5.x、32 ビット版または 64 ビット版</li></ul>

注：Linux オペレーティングシステムで Central クライアントを実行する場合、Web ブラウザーは Firefox である必要があります。Linux オペレーティングシステムでは、Central クライアントの Web ブラウザーに Microsoft Internet Explorer を使用できません。

その他のソフトウェア要件：

- チュートリアル Flash アニメーションを再生するには、Macromedia Flash Player 8.0 が必要です。

## 各自のマシンにインストールした HP OO Studio

### ハードウェア

Studio をインストールするマシンは、Web ブラウザーのハードウェア要件または以下のハードウェア要件のどちらか高い方を満たす必要があります。

コンポーネント	要件
CPU	シングルプロセッサシステムまたはマルチプロセッサシステムのどちらの場合も 2 ギガヘルツ (GHz)
メモリ (RAM)	2 GB (Studio の処理に必要なメモリ容量)
ハードドライブ空き容量	2 GB (同時にインストールするフローとオペレーション用の容量を含む) 作成したフロー 1 つにつき 100KB を加える。

## ソフトウェア

コンポーネント	要件
オペレーティングシステム	<p>次のいずれかを満たす必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Microsoft Windows XP Professional Edition Service Pack (SP) 2、32 ビット版または 64 ビット版。<b>Microsoft Windows オペレーティングシステム用の 2008 年 12 月の累積的なタイムゾーン更新</b>が適用されていること。タイムゾーン更新の適用方法については、support.microsoft.com の Knowledge Base (サポート技術情報) の資料 955839 を参照。</li> <li>• Windows 2003 Server (Standard、Enterprise または Datacenter Edition) SP 2、32 ビット版または 64 ビット版。<b>Microsoft Windows オペレーティングシステム用の 2008 年 12 月の累積的なタイムゾーン更新</b>が適用されていること。タイムゾーン更新の適用方法については、support.microsoft.com の Knowledge Base (サポート技術情報) の資料 955839 を参照。</li> <li>• Windows 2008 Server (Standard、Enterprise または Datacenter Edition)、32 ビット版または 64 ビット版</li> <li>• Vista Enterprise Edition SP 2、32 ビット版または 64 ビット版</li> </ul>
チュートリアル用 Flash アニメーションプレイヤー	Macromedia Flash Player 8.0
スクリプトレット言語への対応	Perl スクリプトレットオペレーションを含むフローを実行する場合は、ActivePerl 5.8.8.824 が必要。

## 仮想システム

次のハイパーバイザーで動作するゲストシステム上に OO コンポーネントをインストールする場合、そのゲストシステムがこの『システム要件』で記載している要件を満たしていれば対応します。

- VMWare ESX Server、バージョン 3.0、3.2、3.5、または 3i

# インデックス

Central クライアント

ソフトウェア要件, 6, 7

ハードウェア要件, 6, 7

HP OO Central、システム要件, 1

HP OO リモートアクションサービス、Central から切り離れたインストール, 4

Linux システム、ソフトウェア要件, 3

Windows システム、ソフトウェア要件, 2

仮想システム, 8

ご注意, ii

商標, ii

制限付き権利, ii

著作権, ii

保証, ii

システム要件, 1

商標, ii

スタンドアロン RAS のインストール, 4

ソフトウェア要件, 5

ハードウェア要件, 4

制限付き権利, ii

ソフトウェア要件

Central クライアント, 6, 7

Linux システム, 3

Windows システム, 2

スタンドアロン RAS のインストール, 5

著作権, ii

データベースサーバー、システム要件, 1

ハードウェア要件

Central クライアント, 6, 7

HP OO Central, 1

スタンドアロン RAS のインストール, 4

データベースサーバー, 1

保証, iii